



WEEKLY REPORT

No5 2022.8.8 第3123回

例会日：月曜日 12:30 会場：和風会館「ふかまつ」

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

8月のロータリーレート

1ドル 133 円

e-mail:info@tonami-rc.jp

URL:http://tonami-rc.jp

クラブ方針 ローターリーを楽しもう！ いつでも夢を！ いつでも微笑みを！

Enjoy Rotary! Always dream! Let's smile anytime!

【8/1の例会プログラム】卓話：藤田誓希君

★開会点鐘 ★国家斉唱 ★ロータリーソング『それでこそロータリー』

★四つのテスト唱和・・・小形純一郎職業奉仕理事(会員唱和しない)

★来賓・ゲスト紹介・・・米山奨学生 テオ イー ルイ君

★会長の時間 ～小竹正記会長～

女優の島田陽子さんが大腸癌で亡くなりました。最近の情報では、感染力や伝搬力の強い「ウイルス」を遺伝子工学を使い悪玉ウイルスではなく善玉に変えて癌細胞を攻撃するウイルスに変え、点滴などをして癌の完全寛解(治癒すること)が可能になったケースが増えているようです。あと5年もすれば、癌は完全寛解する病気になるかもしれませんね！今日8月1日と言えば、富山大空襲です。富山の空襲被害は、広島長崎に次ぐ、国内最大級の破壊率という悲惨なものでした。数日前に米軍が「空襲を実施する！！」というビラを4万5000枚散布したにもかかわらず、軍部がほぼ全てを回収してしまい、当日B29 174機からの1万3000発の焼夷弾が投下され、市民が逃げたくても、軍部が「逃げずに、バケツで消火せよ！」という理不尽な命令のために、2737名の尊い命と11万人が被災するという大惨事になってしまったのです。全く戦争とは理不尽なものですが、何といっても理不尽なウクライナ戦争・・・ロータリーも手をこまねいて見ているわけではなく、すぐに1500万ドルの寄付を集め、62あるウクライナのロータリークラブを介して救援物資の配布に取り組んでいるのです。こうした情報は「MY ROTARY」のサイトに詳しく掲載されていますから、みなさんサイトを訪れ、チェックしてください。

★ビジター紹介 ・本日のビジター・・・無し

★幹事報告 ～石崎弘毅幹事～

理事会報告①2023年5月27日～5月31日にオーストラリアのメルボルンにて開催されます国際大会への参加予定者は当クラブから希望者無しと報告。②プログラム変更の件、8/1卓話：五島正樹⇒藤田誓希、8/29卓話：藤田誓希⇒五島正樹⇒未定・・・プログラム委員会で決めて頂く。③五島会員が3週間以上の入院という事で、慶弔規定に則り、見舞金¥10,000-を慶弔費より拠出。④ 9/20(火)にゴルフ倶楽部ゴールドウインで行う。8組を予定(キャディ付きは1組のみ)。懇親会は和風会館「ふかまつ」で18時30分開催予定。次週会員への案内を配布。⑤ローターアクトの件、会員不足によりクラブの存続が危ぶまれる中、当クラブの用に小さなクラブがアクトを所持している事の意義を考え直してみる事も必要。運営規則の改訂は賛成だが、学生個人会員とは、18歳という事だが、高校生を含むか否か、学生が入会する予定はあるのか、会員資格を18歳～35歳とする理由等をアクトの会長や幹事に確認し、次回理事会で報告。⑥第1回理事会で、2025-26年度ガバナー候補者の推薦について諮問委員会にて図ってほしいと事で、委員会を7/25に開催。2025-26年度は石川県の順番と認識し推薦者無しと報告。また、当クラブ70周年準備委員会について検討する。⑦事務局のお盆休みは8/10(水)～8/17(水)とする。

次回例会は8月8日(月)ガバナー公式訪問です。

★委員会報告

・第1回地区R財団委員会(7/29開催)出席報告 ～飯田修平地区R財団委員～

年間予定や今後の運営について話し合いがありました。何かと難しい委員会だが、皆さんと一緒に取り組んでいきたい。

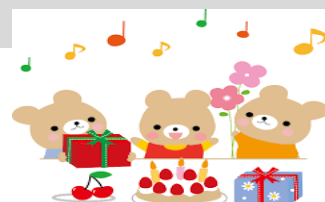


★奨学金贈呈

テオ イー ルイ君へ



これから一週間テスト期間です、勉強を頑張ります！



★出席報告 ～川場 享親睦活動委員～

本日の出席率 35/46 76.09%
前々回の修正出席率 39/47 82.98%

★卓話の時間

卓話者: 藤田誓希君

テーマ: 入会15年を経て 雑感



平成18年7月に当砺波ロータリークラブに入会し、早や15年の歳月を経、16年目を迎えるに至りました。当時46歳の入会でしたから、現会員のどなたくらいになるのでしょうか。最初はやはり私が坊主という事で、かなり異色の存在であった様に思います。大先輩方は、私の親父とか真光寺の清水了哲さんが入会しておられたのを御存知でしたが、私の歳に近い会員は“どうしてロータリーに坊主がいるの”という思いの眼差しでした。ロータリーとは会社の経営者、もしくは会社の準トップの方ばかりでありましたし、自分の存在が何か場違いの所にやって来てしまったという思いでした。だからそれが表情や態度に出たのでしょう。ある先輩から今晚飲みに行こうとお誘いを受けました。酒は大好きですし、二つ返事で承しました。その酒の場で、「お寺さんも立派な経営者ですよ」と真摯な態度で言われました。先輩達は新入会員一人ひとりの言動をしっかりと見ておられるものだなあ、自分もこういう先輩になるのかなあ～、なりたいたいと思いました。今、コロナの影響で先輩後輩が杯を傾ける事も皆無になってしまったけれど、是非、先輩から誘ってもらえる後輩になってもらいたいし、自分も後輩からお誘いを受ける先輩で有りたいと思っています。2番目の思い出は、私が入会し4～5年の時でしたでしょうか。私よりやや遅れて入会された方が、ある委員会の委員長に任命されたのです。その方は「私には出来ません。辞退します。」と言われた瞬間、水木保男会員が「ロータリーにNOは無いんだ」と当時ニチマ倶楽部の館内に響き渡る声で叱責されました。その思いはつまり今まで毎週の例会で何を見、何を学んで来たのかという裏付けでした。毎週例会はかくの如くに開かれています。例会の流れや展開を具さに確認する事が肝要であると思いました。加えてまず、出席するという事が第一義でしょう。ここで本題に入りますが、ここ近年ロータリーの源流とか、ロータリーとは何かという事が問われておりますが、私も入会当時からロータリーって何をする所なの？何を目的使命としている所なの？と疑問を持っておりました。話はちょっとズレますが、私は大変「クルマ」自動車が好きなんです。ロータリーと聞いて真っ先に思い浮かぶのがロータリーエンジンでした。マツダ・東洋工業のロータリーエンジンですね。私の愛車

の第一号がサバンナRX-7でした。普通のレシプロエンジンとは違い、あくまで滑らかに際限なく回るロータリー車を例えに出したけれど、ロータリークラブのロータリーとは絶えず回転し、その回転は動きを止めることがないという事でしょう。ある人が飲み屋でロータリークラブの事を歯車の会と読んでいました。ちょっとロータリーの事をダラにした言い方だったので、ムカッとしましたが、冷静に考えてみると大正解！歯車・ギアなんです。大きいギア・大きな歯車だけでは機械は動かない。大きい歯車に小さい歯車、厚みのある歯車に薄手の歯車、大きい歯車は小さな歯車を認め尊重し、尊び、小さな歯車も大きい歯車を尊重し尊ぶ、厚手と薄手も一緒です。互いの存在が互いに他を尊重し敬う、その違いを認めながら一つの会が構成されていく。それが原点にあるのがロータリークラブの存在意義ではないでしょうか。ロータリー紋章の歯車は、会員。貫くシャフトはキャビネット。そしてそれをピッチリ定めてシャフトピンが理事であると思います。私はロータリーとは家・HOMEであると思います。家という字は建物の中に豚がブーブー言っている、それぞれの声質や内容に異なりはあっても、互いに尊重しひと所に身を寄せる、そんな砺波クラブであって欲しいと思っています。

【今後のプログラム】

8月15日(月) 例会取消
8月22日(月) 卓話: 長森浩一
8月29日(月) 卓話: 藤田誓希⇒未定
9月5日(月) 卓話: 上田信和

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください！

高岡RC	8/11(木)⇒例会取消
高岡北RC	8/8(月)⇒例会取消(受付無し) 8/15(月)⇒例会取消(受付無し) 8/29(月)⇒職場例会の為、場所を変更。
射水RC	8/16(火)⇒例会取消 8/23(火)⇒21日に変更して開催 8/30(火)⇒28日に変更して開催
氷見中央RC	8/5(金)⇒6日(土)に変更 8/12(金)⇒納涼例会の為、夜に変更。 8/26(金)⇒夜間例会に変更。
小矢部RC	8/16(火)⇒例会取消
南砺RC	8/16(火)⇒8/15(月)別院飽和例会の為、日時と場所の変更 8/23(火)⇒8/21(日)親子ふれあいフェスティバル参加の為、日時と場所の変更

※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、パソコン並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いており、週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにメールにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等はいりません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで